

府中リベラル 市政レポート

府中市議会議員

稲津けんご

〒183-8703 東京都府中市宮西町 2-24
【Eメール】 inazu.kengo@gmail.com
【編集・発行】府中市議会 府中リベラル

～誰も見捨てない地域社会に～



平成 29 年 12 月 4 日～ 12 月 19 日開催

第 4 回定例会 徹底総括!! 2018年1月号

📌 府中市に住む市民の目線で施策を進めよう

平成 29 年第 3 回定例会が 9 月 4 日（月）から 29 日（金）の 26 日間、第 4 回定例会は同年 12 月 4 日（月）から 19 日（火）までの 16 日間開催されました。

一般質問では、府中市に住む市民の目線で、市政の課題と解決に向けて質疑応答と要望を行ないました。一般市民から通告のあった陳情も上程され、9 月議会では 5 件、12 月議会では 4 件の陳情を審議しました。

主な内容は内面に掲載しましたので、是非ともご覧ください。



【第 4 回定例会 主な活動】

12月

4日（月）本会議（議案の委員会付託等）

5日（火）・6日（水）本会議（一般質問）

・稲津氏は5日（火）に登壇

12日（火）建設環境常任委員会

14日（木）再開発対策特別委員会

議会運営委員会

19日（水）本会議（委員会審査報告等）

※ 稲津氏が所属していない委員会には全てオブザーバー（傍聴人）として参加。

📌 府中リベラル タウンミーティング開催

11 月 13 日（月）の午後、府中リベラルのタウンミーティングを西原町自治会館で開催し多くの方々にご参加いただきました。

市政報告では、7 月に完成した府中駅前のルシーニュにある市民活動センタープラッツや市庁舎建設の状況、また西原町を通る都市計画道路など、市政、都政、国政の動きを報告しました。

参加者から市庁舎建設のコストについて、当初の 150 億円から 177.1 億円、201 億円と段々上がってきたことについて質疑があり、庁舎建設の積算根拠をしっかりとチェックしてほしいとの要望がありました。地域住民の声を反映するよう、今後とも取り組んでまいります。



? 12月一般質問 生涯学習センター HP 改ざん問題の対応

稲津：平成29年8月に生涯学習センターのホームページが改ざんされ、閲覧できなくなった。3ヶ月以上経ってから別のサーバーに移し替え、再開させた対応は遅すぎると思うが、なぜ再開の判断が遅れたのか？

部長：指定管理者にはセキュリティ対策の準備と並行して原因究明を尽くすよう指示したが、管理者から分析できた以上の調査は困難なため、せい弱性に対し技術・運用の両面から対策を施した上で再開したいとの提案があり、11月30日の再開に至った。

稲津：11月1日に出された定期講座のチラシには、有効でないアドレスが掲載さ

れていた。このことに関して、管理者に何らかの指導をすべきと思うが、市の考えは？

部長：この点については、誠に遺憾である。嚴重注意し、早急に対策を講じるよう指導した。については12月15日付を予定している折込のチラシにおわびの記事を掲載するよう管理者に伝えた。



? 12月一般質問 ペットボトル自動回収機をいかに活用するか？

稲津：平成29年8月1日～31日まで、市内にあるペットボトル自動回収機の「ポイント2倍キャンペーン」を実施した。しかしこの告知がキャンペーン開始後であった事から遅れて参加する市民も多かったと思う。市の見解は？

部長：今回のキャンペーン実施については、主に自動回収機を既に利用している方を対象に、試験的に行なった。事前に各店舗の自動回収機に案内を掲示し、あわせて「府中のごみ」に掲載して周知を図った。今後はより多くの市民に周知し利用促進するよう、様々な媒体を検討する。

稲津：車返団地にあったスーパーが9月30日に撤退し、同時にペットボトル

の自動回収機が撤去された。是非とも近隣に設置していただきたい。

部長：武蔵野台駅周辺に関しては、近隣のスーパーマーケット数店と交渉させていただいたが、残念ながら設置には至っていない。武蔵野台駅周辺に設置していただければ、増設する。

→ 車返団地にあった自動回収機は、現在、JR西府駅前のスーパーに設置されています。



? 9月一般質問 スポーツを通じて多文化共生を推進しよう

稲津：東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催に伴い、市では異文化理解と多文化共生の社会をいかに構築できるかが今後の大きなポイントとなると思うが、多文化共生社会の推進について市の考えを聞きたい。

市長：国際交流サロンなどを活用した交流事業を展開する中で、多様な価値観と異なる文化への理解を促進し、誰もが住み続けたいと思う社会の推進に努めていきたい。

稲津：今後は外国籍市民と共にまちの活性化等へつなげていくことが望ましい

と思うが、観光ボランティアなどの外国籍市民が活躍できる機会を創出する考えはないか？

部長：大会期間中は海外からの来訪者に対して自身の母国語や文化的背景を活かしたおもてなしを行うことも考えられるため、おもてなし体制の構築を検討する。





12月陳情審査「核兵器禁止条約」を国に求める陳情が否決

12月19日に行なわれた本会議で、陳情第16号「政府に『核兵器禁止条約』へ参加を求める意見書の提出」が審議された。

核兵器禁止条約は、今年の7月7日に国連総会で122か国・地域の賛成多数により採択されたが、日本は同条約に不参加となっている。しかしながら、核兵器禁止条約を世界各国に広げる運動に取り組んできた「ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）」にノーベル平和賞が決まり、世論も核兵器は「必要悪」から「絶対悪」へと意識が変わってきている。

府中原爆被爆者団体である「府中きすげの会」から提出され、12月8日の文教委員会にて陳情の実質的な審議が行なわれた。

不採択を主張する委員は「核保有国が参加していない状況では実質的な効力がなく、今必要な時期なのか疑問であるため不採択」「賢人会議での議論を見守る必要があるので不採択」と述べた。

稲津は本会議で、「はっきりと日本が取るべき立場を示すことが今後の日本の外交においても、非常に大きな役割を發揮するものとする。核兵器禁止の方向は、世界中の国々の流れとして、これ以上後退する状況にはないこともしっかりと認識すべき」と陳情採択を主張した。

しかしながら、自公が多数を占める府中市議会では賛成13名、反対14名で不採択となり、大変残念な結果となった。

ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）からメッセージ

12月議会終了後、稲津のツイッター(@inaken0)から議会報告をしたところ、ノーベル平和賞を受賞した「ICAN」からメッセージが届いた。

「こちら府中市から。#核兵器禁止条約への参加を求める意見書提出についての陳情が不採択だったとのこと。@inaken0さんには引き続きぜひがんばってほしいです。同時に府中市民のみなさんは他の議員さんに働きかけをお願いします。ボトムアップの底力をバカにできません！#YesICAN」（平成29年12月19日）

今の市政を動かすことができるのは、本紙をご覧になっている一人ひとりの力である。その力を結集して、今の市議会を変えていこう。



9月陳情審査 議会改革検討委員会の実績公開を求める陳情否決

9月14日（木）に行われた議会運営委員会では、陳情第14号「議会改革検討委員会の進捗と実績公開を求める陳情」を審議した。

要望事項は「市民の目で議会改革検討委員会の進捗と実行実績の確認をすることができるようにしていただきたい」との内容だった。

委員会で稲津は「本陳情については、現在の議会改革検討委員会が懇談方式で進められており、全文記録として残すのは難しいと思うが、要点記録であれば可能ではないかと考える。陳情人も公開の形式にこだわらないとの確認ができたことから、何らかの形で公開ができるようにすべきと考え、本陳情につい

ては採択を主張する」と述べた。しかしながら、委員会では「議論の途中段階の内容を公開することについては、市民の混乱を招きかねず、危険であると考えるので、本陳情については不採択を主張する」との意見があり、最終的に不採択にすべきものとなった。

9月20日の本会議場でも「委員長報告で改革検討委員会の中間結果は議会報とホームページにもあるが、すべての検討事項を掲載しているわけではないので、採択を主張する」と賛成意見が出たが、最終的に賛成8名、反対20名で不採択となった。

より開かれた議会に向けて再び取り組む。

📌 第1回定例会は2月19日（月）から

次回の第1回定例会は平成30年2月19日（月）午前10時より開催される予定です。是非、議場にお越しいただき、市議会を身近に感じていただければ幸いです。

傍聴の際、手話通訳を希望される方は、傍聴を希望する2日前までにお申し込みを。車いす用の席もございます。

【府中市議会インターネット中継】

<http://www.fuchu-city.stream.jfit.co.jp>

本会議や一般質問などを生中継でご覧いただけます。スマートフォンやタブレットではご利用いただけません。

【第1回定例会（予定）】

- 2月19日（月）本会議（委員会付託）
- 20日（火）本会議（一般質問）
- 21日（水）本会議（一般質問）
- 27日（火）建設環境常任委員会
- 3月 1日（水）再開発対策特別委員会
- 6日（水）本会議（委員会審査報告等）
- 7～13日 予算特別委員会
- 15日（木）本会議（最終日）

※上記は2017年12月19日現在の予定です。実際の日程が変動する場合がございます。

📌 政務活動費をインターネットに公開

府中市議会では、平成28年度の政務活動費（政活費）を公開しています。

議員1人あたりの政活費は年間で54万円。政活費は会派ごとに交付されるので、ひとつの会派で11人いる場合は594万円、5人いる場合は270万円となります。

私が所属する「府中リベラル」は1人なので54万円です。インターネットでは領収証も含めて公開していますので、是非ともご覧ください。



↑ HP 政務活動費の画面

↓ 領収証の画面



いなづ 稲津けんご

【プロフィール】

1968年 北山町生まれ
（現在は西原町在住）

府中七小、和光中、都立狛江高校卒業
 1992 米国南アラバマ大学学士号取得
 1998 米ピッツバーグ大学院修士号取得
 1999 府中市議会議員初当選（3期12年）
 2015 府中市議会議員 4期目当選
 現在、市議会「府中リベラル」の代表。
 所属委員会は、議会運営委員会、建設環境常任委員会、再開発対策特別委員会。

【編集後記】

平成29年10月に行われた総選挙で、府中市を選挙区とする自民党所属の国会議員や都議会議員がいなくなった事は、府中市政がはじまって以来です。

平成31年4月に市議会議員選挙が予定されています。府中市議会では、これまで自公系議員が多数を占め、市議会では様々な陳情が自公によって否決されてきました。市政での閥族政治から脱却するためにも、リベラル系議員を増やし立憲主義に基づいた議会となるよう取り組みます。